三次元画像可視化システム

## VOLUME EXTRACTOR

ボリューム エクストラクター

使いやすさアップ!

Version 3.6.0.8

## バージョンアップ内容

## ○ 任意断面表示ダイアログの機能強化

任意断面の回転角度の指定が、小数点単位で可能となりました。 ダイアログ右下の Rotation Step を 0.5, 0.2, 0.1 から選択し、ピッチ、ヨーの上下ボタンを操作することで、指定した角度ずつ回転させながら断面の観察が行えます。(図 1)

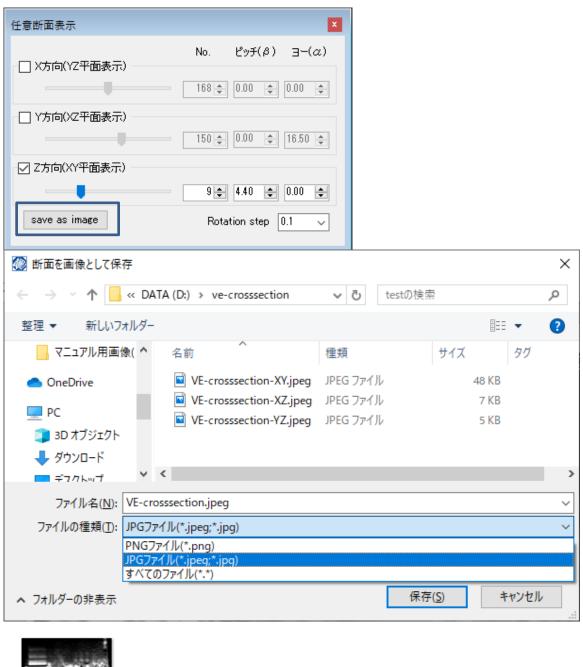
これにより、基板の銅箔などの工業部品を精密に観察可能となります。



図1 小数点単位での任意断面角度の変更・表示

Rotation Step には 0.05、0.01 などの数値を直接入力することも可能です。 (0.01 を入力した場合、ピッチ、ヨーの角度上下ボタンで 0.01 ずつ回転します)

更に、ダイアログ左下の save as image ボタンを押すと、現在表示している 3 断面の画像出力が可能であり、jpeg, png 形式に対応しています。(図 2)



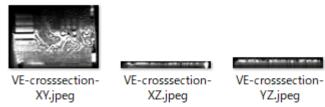


図2 断面の画像出力